

## 目指す学校像(基本の理念)

- ☆多学びたい学校(児童)  
～学びの喜び響く学校・教室～
- ☆多通わせたい学校(保護者)  
～心通う信頼の学校～
- ☆多働きたい学校(職員)  
～自他共に働く喜びのある学校～

## 学校教育目標～子どもに育みたい力

- ～ 激動の時代から未来社会へ、共に生き抜く力 ～
- 「考える子」\*自ら学び、表現できる力 **知**
  - 「助け合う子」\*他と助け合い・協力し創造できる力 **徳・情**
  - 「強い体の子」\*体を鍛え、健康な生活ができる力 **体**

今年度の重点目標 **伝え合い・話し合い・  
つくり合う 若佐っ子の育成**  
～ 共に未来を創るチャレンジ ～

学習活動を横断して育てたい力

## 成果○と課題■

- 【知】 ○家庭学習習慣の定着が見られる(96%)  
○伝える言葉の成長が見られてきた  
■読み取る力・表現する力・書く力・伝える力・対話力・コミュニケーション能力が課題  
■読書習慣への意識向上が課題
- 【徳情】 ○素直で協調性がある ○粘り強い  
○面倒見が良い(異学年交流)  
○元気の挨拶が増えてきた  
■社会的なコミュニケーションの力が課題
- 【体】 ○基礎的な体力・健康に優れている  
■柔軟性・持久力 ■生活リズム・メディア

もう一步前進。そして～、もっと未来へ!!

未来社会を生き抜く力・創る力

言葉の力

を磨くことで、  
(表現力・共感的理解力・コミュニケーション能力の育成)

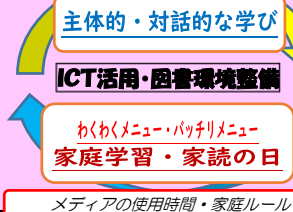
対話活動・言語活動 + **読む・書く力** + **読書活動**

目標・計画を持った活動

## 若佐小学校・学校プロジェクト

- 教育課程 精選と年計・単元構想の重点化  
「言葉の力を高める」カリキュラムづくり
- 研修 主体的な課題探求・個別と協働  
「コミュニケーション能力・ICT活用力を高める」授業づくり
- 学習習慣づくり・学習支援 自己探求学習  
全ての子に自発的な家庭学習習慣づくり  
(保護者・地域・学習サポートとの連携)

## 学びと生活のサイクル



## カリキュラム・マネジメント

- 生活・安全教育・児童会  
元気なあいさつ運動・学校や家庭でのよい生活習慣リズムづくり・自主的活動
- 道徳教育の充実・心を耕す  
話し合い、心を広げる道徳・活動づくり
- 特別支援教育の充実  
自立と共生～個に応じた学びと夢・交流
- 今日的視野の学び【SDGs教育】  
環境・共生・人権・福祉・キャリア教育

全ての活動で

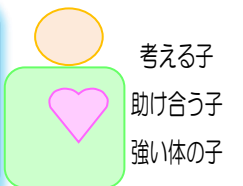
- たくましい体づくり《総合的な体力づくり》  
体力チャレンジ・多様な運動・目標・称揚
- 健康・保身の充実・増進  
《発達段階に合わせた習慣づくり》  
健康・生活習慣・食育・清掃教育の充実
- 学校環境づくり  
学び良い環境づくりへのシステム化  
(整備・整理・整頓)
- いじめ防止・危機管理  
子供の笑顔と命を守る～児童の活動

## 【評価指標】

- 成長の度合い
- 学校評価・学力など  
【「勉強が楽しい」という子を100%に】  
【「学校が楽しい」という子を100%に】  
【「運動が楽しい」という子を100%に】
  - 評価・見取りから  
学力の向上・テスト90%  
日々の子供の学び

## チーム若佐小・ネットワーク

- 1 「共通実践・全員参加体制の確立」～学習・生活・環境系分掌 → 全職員による実践【共通・一貫・継続・進化】【報・連・相・確・共有】
- 2 「地域とともにある学校づくり」～保護者・地域を結ぶ教育づくり → 【PTA・保小中高・関係各所・少年団/学校運営協議会・連携・協働】
- 3 「働きがいのある職場づくり」～健康・安全でバランスとやりがいの職場環境づくり → 【課題改善コアチーム・コンプライアンス研修】



“あったかわかさ”子供会・委員会”の自主的な活動を推める

伝え合い・話し合い・  
つくり合う  
若佐っ子の育成

～共に未来を創るチャレンジ～

夢・目標に向かって、負けない心

豊かな学びを目指して



令和5年度  
若佐小学校  
グラウンドデザイン



(2022年6月14日 植林活動 佐呂間高校の皆さんと)